



我が家の「eco宣言☆」大募集!

家庭でできるエコライフの取り組みや、アイデアなどを発表する、我が家の「eco宣言☆」の募集が11月15日から始まりしました。3回目を迎える今回のコンセプトは、「いつでも、だれでも感じるエコライフ」。家庭でのエコライフの取り組みについて、“気づいたことから始めよう”をテーマに、スローガンとミニレポートをどしどしご応募ください。締切は1月19日です。募集対象はファミリー部門と、地域や小中学校、こどもエコクラブなどのこども部門に分かれていて、それぞれ環境大臣賞や企業賞が選ばれ、3月下旬に表彰されます。今回は、東芝や三菱UFJフィナンシャルグループほか15社が、協賛企業として「eco宣言☆」の実施に協力します。

【応募・お問い合わせ先】

我が家の環境大臣全国事務局 (財) 日本環境協会
〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9
電話03-5114-1251
<http://www.eco-family.go.jp>



澄み渡った青空を取り戻すために

毎年、12月は「大気汚染防止推進月間」です。環境省と独立行政法人環境再生保全機構、全国の都道府県では、都市部における大気の状態が最も悪化する12月に、自動車利用者（荷主や運転者）などを対象に大気汚染防止を呼びかけるさまざまな啓発活動を行っています。今年度は21回目を迎え、次の3つの事業を中心に大気保全意識の高揚を図ります。1つ目は、大気汚染防止を呼びかけるポスターとカレンダーの作成。ポスターの図案に関しては、6月に公募を行い、環境大臣賞などの入賞作品を決定。これらの作品を全国に掲出します。2つ目は、民放テレビの政府広報番組をはじめ、新聞紙上キャンペーンやWebキャンペーン (<http://www.erca.go.jp>) などの啓発活動です。3つ目は、全国の各事業所で行っているエコドライブに関する取組内容などを審査し、優秀な事業所を表彰するエコドライブコンテストです。エコドライブ活動に、最も積極的に取り組んだ事業所には、環境大臣賞が授与されます。

「平成21年版環境・循環型社会白書」の表紙絵、募集中!

環境省では、「環境・循環型社会白書表紙絵コンクール」を今年も開催しています。環境・循環型社会白書は、政府が環境に関する施策の状況を公表するため、毎年発行しているものです。コンクールの部門は「小・中学生の部」と「一般の部（高校生以上）」に分かれており、各部門の最優秀作品には環境大臣賞が贈られます。

- 絵のテーマ：「環境にやさしい社会」
- 大きさ・方向：四つ切り画用紙（542mm×382mm）を縦長で使用して下さい。
- 応募要領：応募票（下記HPから入手可能）に必要な事項を記入し、作品の裏に貼って下さい。
- 著作権：主催者に帰属します。
- 注意事項：作品中に文字は入れないで下さい。未発表のオリジナル作品に限ります。採用作品には補作を行うことがあります。応募作品は返却しません。
- 締切：平成21年1月31日（当日消印有効）

【応募・お問い合わせ先】

(財) 日本環境協会内
環境・循環型社会白書表紙絵コンクール係
〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9
ダヴィンチ神谷町2階
電話03-5114-1251
<http://www.jeas.or.jp/topics/080827.html>



今年の冬は、快適グッズでウォームビズ

WARMBIZ

寒さも本番になる12月。今年の冬は、オシャレで、さりげなく地球にもやさしい、そんなウォームビズな生活を送りたいものです。ウォームビズは、チーム・マイナス6%が冬の温暖化対策の一つとして呼び掛けているもので、暖房時の室温20℃を目途に、過度な暖房に頼ることなく快適に過ごすライフスタイルのこと。今年も3月31日までウォームビズの実践を呼び掛けています。太陽光発電で充電できる手のひらサイズのカイロや、ハート型をしたかわいらしい湯たんぽ、人の反射熱を利用した優れものの膝掛け、携帯に便利なおしゃれなストール……最近では、こんな快適グッズが続々と登場しています。皆さんも是非、こうしたグッズを上手に利用しながらウォームビズを実践してみましょう。また、今年、ウォームビズに取り組む企業を応援し、地域全体で盛り上げていくキャンペーンも行われます。詳しくはチーム・マイナス6%のHPまで。
<http://www.team-6.jp>